

情報公開用文書

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、麻酔科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 東京女子医科大学麻酔科 AI プロジェクトその1 正しい術前重症度評価システムの策定

[研究対象者] 2022年10月～2023年3月に麻酔科術前外来を受診し手術のための麻酔の説明と同意を行った方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：

記載事項：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、カルテの医師・看護師・薬剤師、臨床工学技士がおこなった記載事項、手術レポート、検査結果の考察を含む

検査事項：術前の血液検査、尿検査、感染症（菌種と感受性を含む）、心電図、肺機能検査、生理機能検査（超音波エコー、ABI、神経学的検査）、画像診断（単純X線画像、CT画像、MRI画像、核医学画像、カテーテル造影検査画像、）、内視鏡検査画像、病理検査結果、それぞれの読影・検査所見のレポート

前医からの紹介状に記載されている事項（記載事項、検査事項、内容は と同じ内容）

患者・家族へのインフォームドコンセント内容

前回手術の記録：手術記録、麻酔記録、看護記録、人工心肺記録、病棟・ICUのバイタルサインと薬剤投与の記録

その他特殊検査で術前評価ASA-PSに影響を与える可能性があるもの

術中の手術・麻酔・看護・人工心肺の記録

術後30日以内の（神経系・呼吸器・循環器・感染・消化管・泌尿生殖器）合併症の発生、術後点滴が不要になるまでの日数、再手術、ICU滞在日数、術後入院日数、30日死亡率

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

正しい術前評価の策定がどの患者さんでも同様に行うことを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 麻酔科学分野 教授・基幹分野長・麻酔科診療部長 長坂安子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 麻酔科 長坂安子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）